

## 日留賀岳

日時：7月2日（水） 曇り一時雨

参加者：M・T

コース：日留賀岳登山口（小山さん宅）6：45→鉄塔7：19→林道終点7：44→木の鳥居9：24→金属の鳥居10：43→日留賀岳山頂11：37～12：10→木の鳥居13：20→林道終点14：21→鉄塔14：46→登山口15：02

報告：小山さん宅の庭の奥から日留賀岳への道が始まる。前回山頂を踏まずして無念の大敗をきしたのでリベンジ山行である。足元に白花イチヤクソウを見つける。時期的にはかなり遅いが、クマガイソウの名残を見つける事も今回の希望の一つです。最初の目印鉄塔。



林道終点から本格的登山道の始まる所。

ここまで歩くこと1時間。

翫檜の林。林床にクマガイソウを目で探すが無理的である。この山のどこかに咲くらしい。



2時間45分ほど歩いて到着した木の鳥居。

そろそろ疲れてきた事も有ってついつい足を止め花の写真を撮る事が多くなってきた。



クルマムグラ

判り難いが、車葎の花が沢山咲いていた。



ミヤマカラマツ



ツバメオモト

ツバメオモトは葉だけになっていた。  
やっと、金属の鳥居に着いた。ここまでくれば後は1時間30分ぐらいで着く筈。少し元気が出る。



良く見れば笹の葉に赤とんぼ。



見えてきた日留賀岳です。今回は雪無し。



山頂を踏めることが確実にようになってきたが、足は動かず花の写真を撮る事が多くなる。  
一度姿を見せた日留賀岳が見えなくなってから花が多い平坦な道が続きいきなり山頂の祠が現れた。最後は急登も無く何となくついた感じがした。

下記掲載は日留賀岳の姿を写真に撮ってから山頂迄の間に咲いていた花々です。山頂でゆっくり過ご

し本日 3 人目の登山者が現れたので記念写真を撮り合い山頂を後にした。この日の登山者は私を含めて単独行者が 3 人だった。



ツマトリソウ

ゴゼンタチバナ



ハクサンチドリ



クルマバツクバネソウ



ベニサラサドウダン



山車



アズマシャクナゲ



12:10 分山頂を後に下山開始。下山はひたすら下る。途中急に暗くなってきたので心配しながら歩いていたがいきなり強い雨が降りだした。30 分ほどそれこそバケツをひっくり返したような雨の中を歩いたが、林道歩きだったので危険は無かった。